

# 2016年度 環境マネジメント 目標・取り組み

部署	重点管理項目	取り組み	目標値	累計	評価
全体	CO <sub>2</sub> 排出量(子会社含まず)	進捗管理のみ	97.3%	99.1%	×
	再生可能エネルギー比率	進捗管理のみ	-	54.7%	-
	食品リサイクル率[店舗] (リサイクル重量÷発生量)	進捗管理のみ	38.0%	33.5%	×
	食品リサイクル率[食品工場] (リサイクル重量÷発生量)	進捗管理のみ	96.4%	93.1%	×
	土づくりセンター回収量	進捗管理のみ	-	91.2%	-
	魚アラ回収量	進捗管理のみ	-	123.8%	-
全グループ店舗	事業所エネルギー使用量(電気・ガス)	①サーモ調整 ②省エネセルフチェックと運用改善	96.7%	98.6%	×
	店舗ごみ重量(袋数×平均重量)	雑がみ分別ルールの徹底	99.0%	93.8%	○
コープミニ	事業所エネルギー使用量(電気・ガス)	①サーモ調整 ②省エネセルフチェックと運用改善	97.0%	97.6%	×
	店舗ごみ重量(袋数×平均重量)	雑がみ分別ルールの徹底	99.0%	91.1%	○
宅配事業	燃費	①ふんわりアクセルの徹底 ②内気循環の徹底	101.0%	102.6%	○
	事業所エネルギー使用量(電気・ガス)	省エネセルフチェックと運用改善	99.1%	102.5%	×
	古紙めむ回収率	①地域担当ニュースへの記載 ②新規加入者への声かけ継続 ③折り込みチラシ	47.1%	47.2%	○
	内袋回収率(宅配全体)	①地域担当ニュースへの記載 ②新規加入者への声かけ継続 ③折り込みチラシ	13.2%	11.4%	×
	車両の燃料漏れ対応	①給油キャップ締め忘れ・注ぎ足し給油禁止 ②適切な応急対応	0件	5件	×
物流	配送1t・kmあたりエネルギー使用量	①記録と検証	99.0%	101.6%	×
	電気使用量	②セーフティレコーダーの活用	99.0%	98.6%	○
	ガス使用量(鳴尾浜DCのみ)	③アイドリングストップ検証	99.0%	93.5%	○
	燃料漏れ	①軽油スタンド管理状況報告 ②対応手順を教育	-	0件	-
土づくりセンター	汚水オーバーフロー防止	①内部汚水量の点検・報告 ②日報のチェック・緊急対応指示	-	問題なし	-
	悪臭の防止(クレーム0、協定基準値)	①臭気点検 ②ブロウ停止(7-16時) ③臭気測定と報告 ④緊急事態訓練	-	クレーム3件	-
商品検査センター	使用後の試薬の適正処理	①分別保管 ②マニフェスト管理	-	問題なし	-
	アセチレンガスの漏洩防止	高圧ガス管理マニュアルに沿って実施	-	問題なし	-
	排水中和槽の適正管理	pH処理装置管理マニュアル、 薬剤管理マニュアル(水濁法)に沿って管理	-	問題なし	-
	試薬の紛失・漏洩防止	「緊急時の措置について」に沿って実施	-	問題なし	-
食品工場	電気使用量	①ロス削減活動によるエネルギーの削減 ②照明設備の省エネ機器導入 ③蒸気漏れ箇所の迅速な改修 ④冷蔵・冷凍庫・冷暖房の温度管理および設備対策の実施 ⑤省エネ活動によるCO <sub>2</sub> 排出削減 ⑥配送車の燃費改善活動で燃料削減	99.0%	100.7%	×
	都市ガス使用量		103.8%	106.4%	×
	軽油使用量		100.0%	91.4%	○
	水使用量	①ボールタップの定期点検 ②清掃時の節水 ③配管腐食に伴う水漏れ及び蒸気漏れの迅速な改修 ④ロス削減活動による使用量削減	99.0%	95.5%	○
	生ごみ量	①分別の徹底 ②オペミスによるロス削減 ③出荷残ロスの削減 ④食り法⇒リサイクル率98%の維持	98.4%	93.3%	○
	プラスチックごみ量	①分別の強化 ②計量ミス撤廃	99.9%	93.2%	○
	自主基準BOD200ppm以下	①節水活動による排水負荷の低減 ②雨水排水の管理→海上汚染防止→緊急時対応周知徹底	-	問題なし	-
	薬品など有害物質による汚染の防止	①薬品の商品混入防止→運用・管理の強化、 薬品混入時対応→運用の周知徹底 ②廃油・おからの海上流出の防止と流出時の対応の徹底 ③法規制項目の運用管理強化	-	問題なし	-

評価 ○=目標達成 ×=目標未達and前年より悪化